

イベント



国際色豊かなクリスマスを楽しむ

12月6日、リナシティかのやで「KIEAクリスマスマーケット2014」が開催されました。当日は、鹿屋カトリック幼稚園の園児による合唱のほか、外国人を交えてのお菓子の家作りなどが行われました。また、クリスマス向けの雑貨の販売やゲーム、サンタクロースも登場するなど、参加者は一足早いクリスマスを楽しんでいました。

イベント



かのやフェスで国民文化祭をPR

12月20日と21日の2日間、鹿屋市文化会館で「かのやフェスティバル」が開催されました。会場では、県内のご当地アイドルや、ゆるキャラによるステージショー等が行われました。また、来年の秋に開催される国民文化祭のPRとして、市の高校生らによるミュージカル披露や、国民文化祭を盛り上げるアイドルによる初ステージも行われました。

イベント



市民大パーティーで花火とグルメを楽しむ

12月13日、リナシティかのやで「第5回冬華火クリスマス市民大パーティー2014」が開催されました。今年は東九州自動車道の開通を記念し、沿線の分や宮崎などから有名グルメ店が集結。当日訪れた約1,500人の来場者は、九州の様々な食を堪能するとともに、冬空に打ち上がる花火とレーザー光線ショーに大歓声をあげていました。

イベント



夜のばら園をロマンチックに彩る

12月20日から25日まで、かのやばら園でクリスマスファンタジーナイトが行われました。恋人の聖地かのやばら園でクリスマスを楽しんでもらおうと、今年初めて開催。期間中は、プロジェクションマッピングやゆるキャラショー、クリスマススライプなどが行われたほか、花火ショーでは色とりどりの花火が夜空に打ち上がり、多くのカップルや家族連れなどがロマンチックな夜を楽しんでいました。

地域

宇宙を身近に！美里吾平塾開催



12月7日、吾平振興会館で「第1回美里吾平塾」が開催されました。これは美里吾平コミュニティ協議会の主催により国立天文台の郷田直輝教授を講師に招いて行われたものです。「最新の宇宙の姿と天の川銀河の謎解き」と題した講演では、はやぶさ2の話題も交えて最新の宇宙計画などをお話しされ、参加者は宇宙のロマンを感じていました。

寄贈

皆様のご厚意に感謝いたします

電波時計を寄贈
12月1日、鹿屋青年会議所と鹿屋JCシニアクラブが、市体育館前に電波時計を寄贈しました。以前に寄贈された花時計が壊れたことから、同じ場所に電波時計を設置し、その周囲にシバザクラとオタフクナンテンを植栽したものの。近藤理事長は「青年会議所も市民とともに時を刻んで頑張りたい」と話してくれました。

図書券を寄贈

12月2日、教育長室で串良町の社会福祉法人以和貴会から施設周辺の7小・中学校へ図書券の贈呈式が行われました。同会が今年設立30周年を迎えるに当たり、お世話になっている串良地域の小・中学校と大黒小学校に恩返しをしたいとの思いから寄贈されたものです。

歳末たすけあい募金に寄附

12月16日、県建設業協会鹿屋支部「鹿屋八日会」が会員の集めた募金10万円を持って訪れました。同会はこれまで29年連続で、通算1千万円以上の募金を行なっています。いただいた募金は、県の共同募金を通して社会福祉に役立てられます。

拉致問題の早期解決を！

12月25日、市役所で拉致問題の解決を訴える署名と活動資金が市川健一さんと前山利恵子さんから家族へ受け渡されました。12月の「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」に併せて行われたもので、市川さんは「早期解決に向け、世論を高めて欲しい」と話されました。



敬愛園

敬愛園の歴史を後世に残す



12月15日、星塚敬愛園で園の歴史と入所者の暮らしを紹介する「社会交流会館」の完成記念式典が挙行されました。この会館は、園内での入所者の生活の様子など、差別と偏見に苦しめられた歴史を後世に残そうと建てられたもので、館内には園内だけでしか通用しなかった通貨をはじめ、約80点の展示品が並んでいます。同会館は入場無料で、今後は来園者と入所者の交流の場としても活用されます。



図書館へ本を寄贈

12月22日、ユースエナジー輝北から市の図書館4か所へ30万円相当の図書が寄贈が行われました。これは、輝北町に設置した同社の風力発電所が10周年を迎えたことから、地域貢献を目的に寄贈されたものです。